

平成 17 年 4 月 6 日
京都工芸繊維大学コンピュータ部

Lime 31

春号

コンピュータ部新入生入部案内

はじめに

コンピュータ部へようこそ。部長の高井です。

コンピュータとは何でしょうか。パソコン?なるほどパソコンもコンピュータです。ゲーム機もそうですね。プレステが立派なコンピュータというのは理解しやすいかもしれませんが。しかし、ファミコン、ゲームボーイも立派なコンピュータです。携帯電話もそうです。まだまだ身の回りにコンピュータはたくさんあります。

車にも積まれています。エアコンや炊飯器、TV やマウス、電卓にもコンピュータは積まれています。我々もはやコンピュータなしには生活できないのです。

そうしたコンピュータへの理解を深め、操ろう、場合によってはコンピュータを設計しよう、というのが我々コンピュータ部なのです。たぶん。きっと。

まあ実のところはプログラムを作りたいとか、コンピュータを操りたいっていう連中の集まりです。そんなことをやりたいがためにコンピュータのことを勉強するわけで、勉強のためにプログラムを作るわけではない、そういうところに何かを見出してくれば幸いです。

平成 17 年 4 月 6 日
京都工芸繊維大学コンピュータ部部長 高井真也

目次

I	活動 — 実際の活動内容	1
I.1	目的	1
I.2	内容	1
I.3	場所	1
I.4	予算	1
II	交流 — 幅広い交流関係	3
II.1	ML	3
II.2	顧問	3
II.3	OB および AXE について	3
II.4	kitcc.org サーバ	3
III	行事予定 — 恒例行事	4
III.1	新入生歓迎会	4
III.2	松ヶ崎祭	4
III.3	Lime 作成	5
IV	部室利用目安	6
IV.1	部室内コンピュータ	6
IV.2	アカウントの取得	7
IV.3	電源管理	7
IV.4	カギ管理	7
V	部役員	8
V.1	部長・副部長	8
V.2	会計	8
V.3	文連委員	8
VI	入部 — 入部方法	9
VII	現部員紹介 — 2003 年部員	10
	編集後記	14

I 活動

I.1 目的

私たちコンピュータ部では、さまざまな視点からコンピュータに関する知識を深め、それを応用して何かを創造していこうというのがコンセプトになっています。

I.2 内容

具体的な活動内容としては、

- ソフトウェア開発 (C, C++, Java, Perl, PHP, Lisp 等)
- デジタル回路, 電子回路製作
- ロボット制御
- 勉強会 (ネットワーク, プログラム言語, 情報処理試験, その他)
- インターネットサーバ管理 (部室内サーバ&LAN, kitcc.org サーバ等)

などがあります。

I.3 場所

活動場所は主に下の 2 箇所です。

- 部室 (東構内, 北東端, 文化部資在庫 1F, 2 号室)
- 図書館 3F, セミナー室

通常は部室で活動を行いません。勉強会や会合などでセミナー室を利用します。

I.4 予算

部費

入部費は 1,500 円。部費は 1 カ月あたり 1,000 円です。

ただし、5 月末日までに一括で 10,000 円を払えば 1 年分になり、2 カ月分が免除されます。

コンピュータ部部室(2号室)

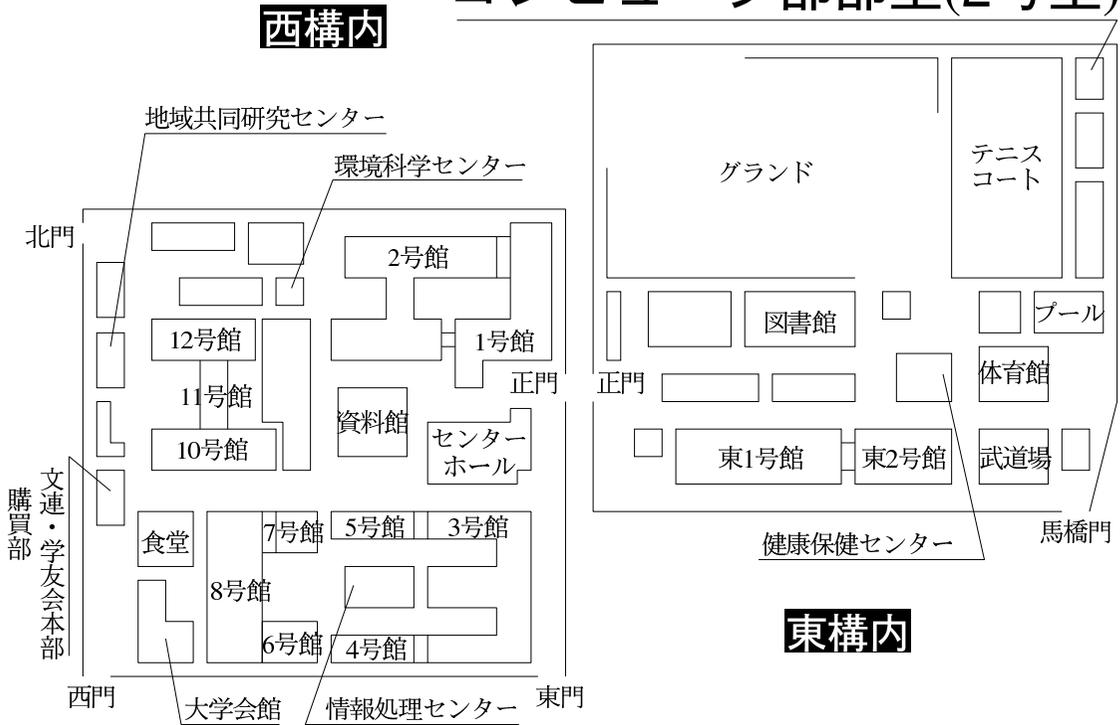


図 I.1: 大学見取図

主な用途

部室内のコンピュータやその周辺機器の購入、So-net(インターネットプロバイダ)への支払い、松ヶ崎祭の準備などに利用されます。

II 交流

II.1 ML

部員同士の連絡には ML (Mailing List) を利用します。ML とは、投稿したメールが部員全員に送付されるシステムです。

本クラブには 3 種類の ML があり、OB 用、パソコン用、携帯電話用があります。これらの ML によって、勉強会や部会などの連絡通知を行ないますので、新入部員みなさんに登録していただくこととなります。

II.2 顧問

小幡正規教官 (機械システム工学科) で、本クラブの OB でもあります。本クラブの活動にさまざまな協力をしていただいています。

II.3 OB および AXE について

本クラブでは、先ほどの ML などを通じて OB との交流があります。特に、OB の方が立ち上げられた AXE(アックス) という会社には大変お世話になっています。

AXE にいってみると、いろいろ話をさせていただいたり、実践的な活動を行なったりすることができます。

II.4 kitcc.org サーバ

AXE の協力によって、本クラブはサーバを保有しています。本クラブのホームページは <http://www.kitcc.org/> にあります。メールサーバもあるので部員は `***@kitcc.org` というメールアドレスを持つことができます。また IRC サーバもあるので `irc.kitcc.org` の `port:6667` に IRC クライアントでつなげばチャットに参加する事ができます。ホームページからも参加できます。新入部員をチャンネル `#kitcc` でお待ちしております。

ちなみに `kitcc` とは Kyoto Institute of Technology Computer Club (京都工芸繊維大学コンピュータ部) の略です。

III 行事予定

本クラブにはさまざまな年間行事があります。その主だったものをあげていきたいと思います。

III.1 新入生歓迎会

毎年4月末、5月始にある新入生のための歓迎会です。新入生のみなさんの参加費は無料です。部員全員の紹介や、OBとの交流、活動に関する会話などができるので、ぜひ参加して下さい。

III.2 松ヶ崎祭

松ヶ崎祭とは本学の文化祭のことです。11月下旬にあります。本クラブもこの松ヶ崎祭で毎年催しを計画しています。OBの方も多く訪れ、AXEの方もよく来ます。これを機会に交流を深める事もできます。

教室展示

1年間の活動成果を展示します。本クラブの活動の総決算ともいえるものです。企業関係者との交流等もあるので、重要です。かつては、電子回路を製作したりする事が多かったのですが、最近の傾向はゲームやインターネットコンテンツになっています。また、i-modeのアプリを出す人もいますし、コンピュータに関係のあるものならとくに展示するものを定めているわけではありません。

半年以上前から計画し、準備を整えましょう。作品は夏休み中に完成させることになると思います。しかし、1回生のうちは無理に展示を行なう必要はありません。Limeに投稿するだけで十分です。

くるべえ

本クラブの有志で、喫茶店を開きます。これは、参加自由です。

III.3 Lime 作成

Lime (Limited Expression) とは、本クラブの発行する冊子です。松ヶ崎祭の教室展示などで配ります。内容は、部員の研究成果などを掲載するもので、分野は多岐にわたります。特に松ヶ崎祭の際に配る Lime は1年間の活動の成果を部員全員が報告するもので、非常に興味深いものです。

この冊子の歴史は非常に古く、Lime 1号はみなさんの生まれるより前に発行されています。Lime の閲覧は自由です。部室に置いてありますので見てみるとよいでしょう。

IV 部室利用目安

IV.1 部室内コンピュータ

部室内にはさまざまなコンピュータが動いており、特に図 IV.1 の gaia などは、常時稼働のサーバです。このコンピュータを介して部室内のコンピュータはインターネットに接続しています。

また、ハブにつなげればノートパソコンでもインターネットに接続可能です。5号館の0521教室（旧10号教室）や情報科学センター、図書館でもインターネットに接続できますが、セキュリティの関係上かなりの制約があり、ネットワークプログラミングや最新のプログラムソースの入手などが思うようにできないのが実情です。

しかし、部室のインターネットを利用すれば、上記のようなことが自由に行なえます。ただし、私用に利用しないようにしましょう。

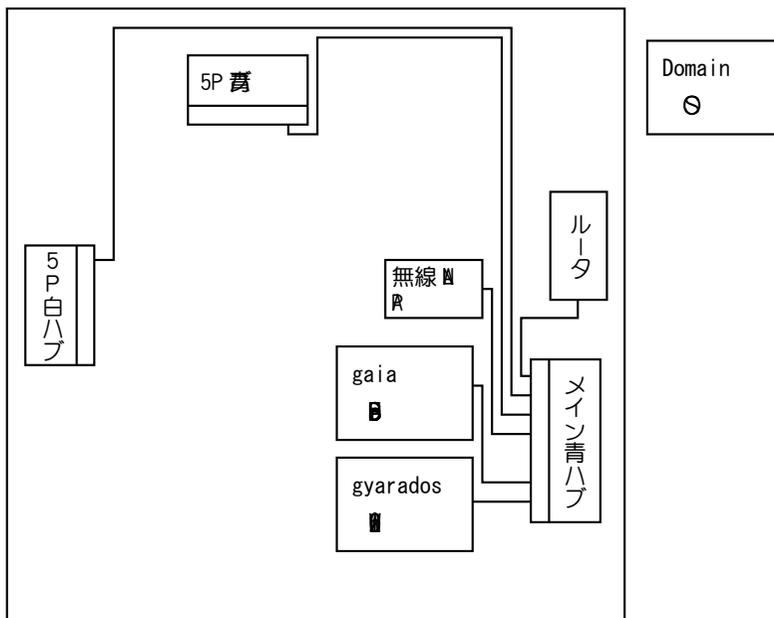


図 IV.1: 部室内コンピュータ

FreeBSD

上記のコンピュータ配置図において上の Windows 搭載のコンピュータが 1 台しかないのがわかると思います。このクラブでは主に FreeBSD という OS を利用します。電子情報工学科の方なら Solaris や Linux などの UNIX 系とよばれる OS を利用することになるとと思いますが、FreeBSD はそれらの OS とよく似ています。

安定性にすぐれていて、しかも無料であるなどさまざまな理由から本クラブでは FreeBSD を利用して活動を行なっています。

IV.2 アカウントの取得

FreeBSD は Solaris や Linux, WindowsNT 同様アカウントが必要になります。gaia のアカウントを取得するとそこにログインすることができるようになり、プログラミングなどの作業を gaia 上で行なえるようになります。部員は全員 gaia のアカウントを取得することができます。くわしくは上回生の人に訊いてみて下さい。

IV.3 電源管理

コンピュータ本体は別の電源系統をもっています。UPS(無停電電源装置)によって、停電時にもコンピュータがダウンしないようになっています。

一方の電源系統にはスイッチがあり、退室時に切ることによってムダな電力を消費しないようにしています。

IV.4 カギ管理

通常、部室にはカギがかかっています。部室に来る際には上回生の人か ML に連絡をとって、都合のいい日時などを相談して下さい。

V 部役員

V.1 部長・副部長

部の活動の計画などをとりまとめ、それぞれの係と連絡を取って部を運営していきます。また、行事などにおいて役割分担を決定します。

V.2 会計

部費の徴収や、部予算管理や松ヶ崎祭参加費、インターネット接続料の支払いなど、資金運用に関する全般の仕事をします。

特にインターネット接続料の支払いを忘れると、インターネットに接続できなくなるので、注意する必要があります。

V.3 文連委員

文化部連合の会合に参加し、催しや学友会予算の配分を決定しに行きます。

VI 入部

本クラブの活動に参加してみたいと思ったら、ぜひ入部してください。部員になれば学内の自由なネット環境や、情報の交換の場などさまざまな利点が得られます。ここでは、入部する際の手続きなどについて書いていきたいと思います。

まず、入部する時は部長または副部長に連絡を取って下さい。わからない時は、部員の人に頼んでも大丈夫です。その後、入部費 (1500 円) を会計に支払って下さい。

その後、ML への登録、gaia のアカウント、部員名簿への記録が順次行なわれます。もし、インターネット環境が家がない場合は gyarados の AL-Mail で ML を見る事ができます。定期的に部室に来て見るようにしましょう。

新入生歓迎会の連絡が入ると思いますのでぜひ参加して下さい。新入生の参加費は無料です。

入部後はなるべく部室に来るようにしましょう。ただ無理に来る必要はなく、チャットで参加したり、メールで情報交換したり、本クラブはさまざまな形で活動に参加する事ができます。わからないことがあれば、部室の本で調べたり上回生に訊いたりすることができます。また FreeBSD で UNIX 環境に慣れればコンピュータ関連の授業がかなり楽になります。

部室は自由に入れるよう、なるべく誰かがいるようにしていますが、閉まっている事もありますので、ML などで連絡をとって時間を調整しましょう。

AXE にも定期的に行く事をお勧めします。大学では学べない実務的な事を学ぶ事もでき、また社会勉強にもなります。

VII 現部員紹介

大学院生

野川 博司 (のがわ ひろし) 電子情報工学専攻

米田 裕 (よねだ ゆたか) 機械システム工学専攻

「ちゃっつー」とか「ちゃつ」とか呼ばれることが多いです。

コンピュータ部に最も長く籍を置いている人間の一人にもかかわらず満足なことは何一つできちゃいません。

一応家で自鯖を組んだりして遊んだりもしてますが基本的にヘタレ野郎です。

一応 P/ECE というハードを使ったゲームを企画していますが、現在 MMORPG にはまってしまったために進行が止まっています。

わかってましたがアレはやっぱり人間をダメにしますなw。

岸田 匡司 (きしだ まさし) 電子情報工学専攻

越本 浩央 (こしもと ひろお) 電子情報工学専攻

HN はあんだーばー。学部の際は言語ヲタでした。でも最近はどうどうでもいい。どうせ他人のコードは読みませんから。読むとしたら C/C++ と Lisp だけかな。最近は hp 先輩にならい Forth が好み。でも今年入ってからは Fortran ばかり書いている。CG とかシミュレーションとか文字通り計算することが趣味。「文字」通り計算することは昔好きでした。CG やりたい方は連絡ください。オモロいネタは一杯あります。あ、最後に Java は嫌いです。それから電卓も好き。

春井 宏介 (はるい こうすけ) 電子情報工学専攻

Perl による CGI スクリプトばかりを作っています。特に最近、インターネット上の Web ページを読み込んだりメール送信を利用したりしている遊んでいます。いい加減に Perl を卒業しなければとも思っていますが...

そして、CGI スクリプトを好きなように動かせる環境として自宅サーバを(一応)管理しています。

今後は、Java や PHP も勉強して使っていきたいと思っています。

松村 宗洋 (まつむら そうよう) 電子情報工学専攻

HN は Lufin といいです。主にサーバ構築関係にはまっています。ネットワーク関係が好きです。主に CGI なことが好きです。言語は地味に Perl、C、PHP、sh、で頑張る派

ですが、OOP をするときの限界を感じているため、ベタな Java などを勉強中…。
 ラッチなことや DQN なことが大好きです。変なデーモンが好きです、面白い鯖デーモンのアイデアがあれば随時受け付け厨です。

```
rm -rf .* [Enter]
```

山本 大介 (やまもと だいすけ) 電子情報工学専攻

Windows ではなく FreeBSD という OS で生活しています。インターネットプログラム (perl CGI) から、エレクトロニクスまで幅広くやっています。インターネットプログラム や IC や電子回路とか質問したいことがあれば、いつでも訊いてよし！

重森 晴樹 (しげもり はるき) 電子情報工学専攻

電子工作からマイコン、CGI、DirectShow プログラミングまで幅広く手を出しており、Windows 使いで Unix 関係は初心者です。C++ を長くやっていますが、最近ようやく OOP な頭になってきた気がします。今後は DirectShow の続きや Web アプリ、デバイスドライバの勉強をしたいです。無節操ですいません。スケジュール管理の Web アプリとデータを共有した付箋ソフトの製作を計画中。むしろ誰か作って。

4 回生以上

池野 直樹 (いけの なおき) 電子情報工学科

おもにネットワークやサーバ構築運用が得意というか、その方面のことをメインにあれやこれやとしていて、そのほか適当なプログラミングや電子工作など興味のおもむくままにいろいろと手を出をだしております。OS は FreeBSD と Windows を使っていますが、遊べて使って面白いのはやっぱり FreeBSD です。Windows は遊べますがそれだけで終わりがちです。皆さんも FreeBSD でコンピュータを真に使える人になりましょう

栗岡 嵩 (くりおか たかし) 電子情報工学科

HN は DEC といいます。でも最近チャットに行かないのであまりそうよんでくれる人がいません。わりと幽霊部員です。部室でみかけたら、珍獣でも見るような目で見てやってください。

CVS を入れようとして失敗したり、FreeBSD を使おうとして挫折したりして、今まで結局たいした事はやれてません。

松ヶ崎祭 (文化祭) が近づくと少し元気になるので、その頃には結構顔を出すと思います。

田村 航 (たむら わたる) 電子情報工学科

最近、細々と FreeBSD でサーバ構築をはじめました。まだまだ始めたばかりで、FreeBSD のコマンドも使いこなせてるかどうかあやしいのですが、最近は専ら FreeBSD へ興味が注がれているので、少しでも理解を深められたらと思っています。僕はプログラミンを書いたりするのが、苦手なので多少なりとも苦手意識を克服できるよう努力するつもりです。昨年度、部長だった手前もありますので、後ろから部を支えていきたいと思ひます。

高篠 豪 (たかしの つよし) 電子情報工学科

3 回生

高井 真也 (たかい しんや) <部長> 電子情報工学科

部長の中の人。地球の平和を守るため日夜コーディングに勤しんでいる。ときどき変身して回路を組んでみたりする。システム系が好み。でもいろいろやってみたいお年頃なのさ。

久保 達彦 (くぼ たつひこ) <副部長> 電子情報工学科

主に、Java でプログラミングしています。あと C, C++ 等も 最近は D がマイブームだったりします (i。今年は、ソフトでハードなことに挑戦したいです。

若松 健 (わかまつ たけし) <会計> 電子情報工学科

プログラミングは、主に C でやっています。今年も、オブジェクト指向プログラムを書きたいなと思っています。それには言語学習が必要ですが…。よりプログラミングのレベルを上げられるように努力しようと思っています。

白木 由美子 (うすき ゆみこ) 物質工学科

主に C 言語を利用したプログラミングについて、細々と学習しつつゲームなどを作ろうと試みています。部室への出現頻度は高くないですが、今後も定期的に活動には参加していこうと考えています。

2 回生

黒田 龍二 (くろだ りゅうじ) <文連委員> 電子情報工学科

主に C 言語でのプログラミングやってます。最近、C++ にも手を出しているような…。FreeBSD や VineLinux にも手を出してみようか、見まいかという感じで、未だによくわからん。松ヶ崎祭では、よくわからないシューティングゲームを作ってみました。(一部で高評だったようだ。)

今河 浩彰 (いまがわ ひろあき) 電子情報工学科

パソコンを触り始めて幾数年、培った知識も塵並。雑誌などは読んでないので専門的な知識はほぼないです。とりあえず、エラーの出ないプログラムを自力で作れる ようになりたい今日この頃です。

西村 祐輔 (にしむら ゆうすけ) 電子情報工学科

PC 歴は大体 4~5 年になるのですが、主に遊ぶために使用していたため 専門的な知識は皆無です。とりあえず自分の望むものが望む通りに作れるくらいに 必死に勉強していきます。よろしく。

林口 円 (はやしぐち まどか) 電子情報工学科

今年 2 月にコンピューター部に入りました。今年の目標は、ゲームをひとつ製作すること、プログラミング言語のマスターに一歩でも近づくことです。また、家にパソコンがないので、なるべく毎日部室に来てプログラミングを学習したいです。

蔦本 章慶 (つたもと あきよし) 電子情報工学科

林 慎也 (はやし しんや) 電子情報工学科

中嶋 紀彰 (なかじま のりあき) 機械システム工学科

編集後記

このLimeには、新入部員の方が部活動をはじめるとあって、知っておいてもらいたい事や後輩へ記録として残しておくべきことが書かれています。

入部したての頃は、なかなか部員の名前やその人の詳しい分野などが分かりにくく、また、部活動や恒例行事への参加も疎くなりがちです。このLimeを読んでもらえば、そのようなことは少なくなるのではないかと思います。行事についても書いてあるので、いつ頃にどんなことがあるのかがわかると思いますし、その行事の準備も、なるべく早いうちから取りかかれることと思います。

実りある大学生活にするためにも、新入部員のみなさんにはなるべく早く大学生活に慣れてもらって、コンピュータ部を活かしていただきたいと思います。

平成 17 年 4 月 6 日 編集担当 若松健